



香川大学工学部ニュース

No. 47, 2013.4.30

卒業式と入学式

平成 25 年 3 月 24 日、工学部卒業式および大学院工学研究科博士前期後期課程の修了式が行われました。今年度は 12 期生 234 名と博士前期課程 9 期生 119 名、博士後期課程 8 期生 8 名が卒業、修了しました。また、卒業・修了記念祝賀会において、学生表彰を行いました。4 月 4 日には平成 25 年度入学式が行われ、学部 273 名、大学院博士前期課程 112 名、後期課程 6 名が新たに入学し、学部 3 年次に 7 名の編入生を迎えました。



卒業式



入学式

農研機構のイノベーション創出基礎的研究推進事業に採択

安全システム建設工学科末永慶寛教授らのグループの研究課題「魚類廃棄物の再資源化による震災域水産資源生産力向上技術に関する研究」が、農研機構（独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構）のイノベーション創出基礎的研究推進事業（事業化促進型）に採択されました。

震災域の海域環境の悪化や水産資源生産力の低下は、極めて深刻な問題となっています。今回の研究開発は、香川大学工学部を中心とした産学官の研究グループを組織し、魚類廃棄物から環境改善機能や鉄筋コンクリートの塩害を抑制する機能を持つ天然無機素材や栄養補給材を造り出すことによって、これまでにない魚類廃棄物の再資源化を実現します。本研究の成果は、震災域における新たな雇用の機会を生み出し、高度循環型社会の形成に資するものです。研究チーム代表の末永教授は、「香川大学発のテクノロジーが震災復興に役立つものにすべく、メンバー一丸となって頑張っていきます」と意気込みを語りました。

国際インターンシップ報告会を開催

平成 25 年 2 月 26 日、平成 24 年度国際インターンシップで派遣された 5 名の学生の報告会が工学部で開催されました。それぞれの派遣先となったドイツ、フィンランド、フランスでの研修内容や寮生活、プライベートをどのように過ごしたかなどが報告されました。

「楽しんで研究に取り組む海外の学生の姿勢を見習いたい」、「自分の専門とは異なる研修課題が与えられて大変だったが、その分、幅広く知識や技術を身につけることができた」、「現地の言語を学ぶため語学クラスを受講した」など、積極的に研修に取り組んだ様子が報告されました。また、苦勞したことでは、「現地の気候に慣れず渡航直後は体調を崩した」、「寮生活で様々な国の学生と交流することができた。その一方、ひとりの時間を確保するのが難しかった」などの報告がありました。

報告会には、学生と教職員合わせて約 25 名が参加し、特に、今年派遣が予定されている学生からは、生活や研究課題に関する質問が多く出ていました。



報告会の様子



発表する学生の様子



報告を行った 5 名の学生
(前列左から土谷さん、増井さん、竹内さん、
後列左から徳保さん、中森さん)

留学生との交流会を開催

平成 25 年 3 月 13 日、第 7 回目となる留学生との交流会を開催しました。県内の国際交流に関わる行政・団体・個人の方々をご招待し、学生や教職員も加え、約 80 名の参加者で賑やかな交流会となりました。今年卒業及び修了の留学生 5 名の送別と、平成 24 年度以降入学した留学生 10 名の紹介を行いました。留学生の挨拶では、これまでお世話になった地域の皆様や大学関係者、研究室へのお礼の言葉が多く述べられました。留学生の進行で、ビンゴゲームで盛り上がったあと、最後は全員で「上を向いてあるこう」を斉唱しました。



集合写真



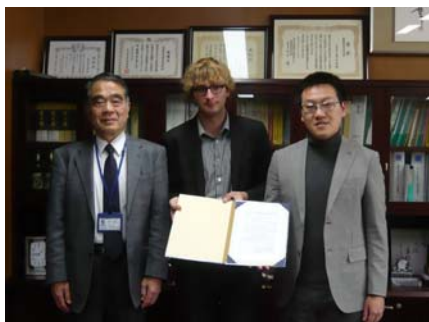
会場の様子



「上を向いてあるこう」斉唱

国際インターンシップ修了証書授与式を挙行

昨年9月～10月にかけて、工学部および工学部の海外協定校にて国際インターンシップを開始した6名の学生が、無事にインターンシップを修了し、平成25年3月に修了証書授与式が行われました。海外の研修生活で習得した貴重な経験や知識を生かして、インターンシップ学生には今後も社会や大学において、後輩育成や国際交流活動への貢献が期待されます。



記念撮影
(左・増田工学部長、中央・DAUTEUILLEさん、右・
郭研究室 肖特命教授)



記念撮影
(前列左から中森さん、竹内さん、
後列左から徳保さん、増井さん、増田工学部長、
垂水副学部長、土谷さん)

「ソーラーパネル清掃ロボット」の開発

平成25年3月26日に、株式会社未来機械による「ソーラーパネル清掃ロボット」に関する記者発表が、増田工学部長、中山かがわ産業支援財団理事長同席の下、行われました。株式会社未来機械は、本学卒業生である三宅徹氏が、在学中に起業し、これまで窓清掃ロボットなどの開発を行ってきました。ソーラーパネル清掃ロボットは、中近東におきましてソーラーパネル表面に堆積した砂を除去することを目的に開発され、1年にわたる実証試験の結果、有効性が確認されたことにより、今回発表することとなりました。今後は2014年度での実用化を目指して、開発を進めていきます。



ソーラーパネル清掃ロボット



記者発表の様子

新任教員挨拶

電子・情報工学科 准教授 三木信彦

平成10年3月に京都大学大学院修士課程を修了後、NTT 移動通信網株式会社（現、株式会社NTT ドコモ）において、移動通信システムに関する研究、及び標準化（Long Term Evolution とその後継システムのLTE-Advanced）に従事してまいりました。また、上記研究、標準化を行いながら、平成21年9月に慶應義塾大学大学院理工学研究科において学位を取得いたしました。本年4月より香川大学工学部電子・情報工学科に着任いたしました。専門は、移動通信システムで、特に移動局端末と基地局端末間の無線区間の高効率化です。本学部での教育・研究に貢献できるよう頑張っていきますので、宜しくお願いいたします。



安全システム建設工学科 助授 釜床美也子

筑波大学大学院博士課程を修了後、設計の実務に就いた後、4月に着任いたしました。専門は、地域の歴史や風土に根ざした建築構法です。材料、生産の近代化を経験し、生活も変容したこの100年ほどで日本の風景は大きく変わりました。私は地域の民家や集落の実態を調べ、記録を行うと共に、地域資産となる歴史的建造物の保存、再生、活用の実践を行いたいと存じます。また、将来地域の資産となるような未来の建築の提案を目指し、地域資源を使用した構法開発や建築設計を行いたいと存じます。どうぞ宜しくお願いいたします。



知能機械システム工学科 助授 井上恒

早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程を終了後、早稲田大学スポーツ科学部の研究助手、香川大学工学部の博士研究員を経て、本年4月に知能機械システム工学科の助教に着任いたしました。研究分野はバイオメカニクスで、身体運動の仕組みを主に力学的に明らかにする研究を行っております。また、バイオメカニクスに基づいた人間-機械系設計の研究も行っており、大腿義足の研究開発をしています。医学・体育学・工学などの複合領域で研究活動をしてきた経験を活かして、本学の教育・研究に貢献していきたいと思っております。



知能機械システム工学科 助授 佐藤敬子

岡山大学大学院博士前期課程修了後、立命館大学心理学専攻にて助手として勤務する傍ら、東京農工大学で博士（工学）を取得し、本年4月より本学知能機械システム工学科の助教に着任いたしました。専門分野は感性工学で、人間の感情を計測する方法やそのデータの分析方法について日々研究をしています。本学科の目標である、人間を支援するシステムの実現のために、工学と心理学を融合した新しい分野の研究を自分らしくコツコツと行っていきたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。



訃報

平成 10 年 4 月から工学部信頼性情報システム工学科（平成 24 年度から電子・情報工学科）で教授を務められた古川善吾先生が、平成 25 年 3 月 30 日ご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

トピックス

平成 24 年度香川大学学生表彰受賞者一覧

学 長 賞	上原 祐弥、 中川 明、 堤 成可
学 長 賞 特 別 賞	西森 友省
工 学 部 長 賞	上原 祐弥、 松橋 和也、 秋田 恵、 田村 繁規
後 援 会 長 賞	齊藤 友紀、 坂本 大樹、 大家 将敬、 山岡 美香
工学研究科特別賞	宇都宮 直樹、 松内 勇貴、 真野 昂平、 井上 雅俊、 白井 英登

平成 24 年度卒業・修了生学協会等表彰受賞

真野昂平(M2), 平成 23 年度土木学会四国支部技術研究発表会優秀発表賞, 平成 23 年度土木学会四国支部賞(地域貢献賞)/ 松嶋領(M2), 第 25 回 DV-Xa 研究会 第 10 回優秀ポスター賞 / 忽那大輔(M2), 電気学会優秀論文発表賞(IEEJ Excellent Presentation Award) / 蔵本幸司(B4), 電気関係学会四国支部連合大会優秀発表賞 / 高田涼介(M1), 電気関係学会四国支部連合大会優秀発表賞 / 橋本樹明(B4), 電気関係学会四国支部連合大会優秀発表賞 / 濱本汰一(B4), 日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞 / 鎌田浩希(B4), 動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2013 研究奨励賞 / 安田麻希(M2), 日本化学会中国四国支部支部長賞 / 伊澤勇人(B4), 日本化学会中国四国支部支部長賞 / 大塚雄太(M2), 自動車技術会大学院研究奨励賞 / 今野寛之(M2), 一般社団法人日本人間工学会 優秀研究発表奨励賞 / 木谷光来(D3), Best Paper Award(HSI2010), The 7th IEEE Tokyo Young Researchers Workshop Best Award, 電気関係学会四国支部連合大会 Outstanding English Presentation Award / 堤成可(D3), The finalist for Best Paper Award (International Scientific Committee of FAST-zero`11) / 井上雅俊(M2), IEEE-NEMS2012 Finalist of the Best Student Paper Award / 山内康司(M2), JTL-AEME2011 Best Paper Award

その他、学術賞受賞等

3 月 1 日 大塚雄太, 自動車技術会大学院研究奨励賞 / 3 月 7 日 高橋悟, 鎌田浩希, 合田真登, 動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2013 研究奨励賞 / 3 月 7 日 森慎太郎, NCSP'13 Student Paper Award / 3 月 12 日 濱本汰一, 日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞 / 3 月 12 日 安田麻希, 日本化学会中国四国支部支部長賞 / 3 月 12 日 伊澤勇人, 日本化学会中国四国支部支部長賞 / 3 月 25 日 寺尾京平, 財団法人エレキテル尾崎財団源内奨励賞

教員人事

2 月 28 日 退職：上路林太郎准教授
 3 月 31 日 退職：岡本研正教授、清水秀明教授、土居俊一教授、秦清治教授、石川善恵准教授
 4 月 1 日 採用：三木信彦准教授、釜床美也子助教、井上恒助教、佐藤敬子助教
 昇任：八重樫理人准教授、中島美登子講師

編集：工学部広報室 電話：087-864-2000 FAX: 087-864-2032
 e-mail: info@eng.kagawa-u.ac.jp http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/